

視察のご報告

民生常任委員会の行政視察・有志議員との視察 他の自治体の先進事例を朝霞市にも取り入れたい

5月15日から17日にかけて、民生常任委員会で千歳市・浦河町・札幌市への視察に行きました。千歳市では切れ目のない子育て支援「ちとせ版ネウボラ」についてお聞きしました。浦河町では、先進的な取り組みで全国的に知られている浦河べてるの家におうかがいし、精神障害のある方が地域の方とともに暮らすための支援について学びました。札幌市では、さっぽろひかり福祉会のパン工房で、精神障害のある方の就労支援や町内会の皆様との交流、胆振東部地震の際の被災者支援についてお聞きしました。



7月10日・11日は朝霞市議会の有志議員で塩尻市の保育園入園申請のデジタル化、長野市の子育て支援について視察しました。これらはすべて、朝霞市ではまだまだ進んでいない施策です。今後、取り組みを進めるよう働きかけていきます。

研修会参加

決算審査や介護に関する研修会を企画 学びの機会を大事にしています

7月13日、会派の黒川滋議員と桜井すぐる北本市議会議員とともに、決算研修会を企画しました。統一地方選で当選された新人議員の方、ベテランの方も含めて、県内の多数の議員のみなさんと一緒に学ぶことができました。私からは、福祉にかかわる決算審査について、複数のデータを活用しながら、仕事の質を見極める方法を提案しました。



8月2日・3日は、立憲民主党自治体議員ネットワーク・女性議員ネットワークの研修会に参加しました。立憲民主党の自治体議員は4月の統一地方選で773名が当選し、全国では1,200人以上が活動しています。私は、介護保険に関する分科会を企画し、多くの自治体議員の仲間とともに、介護保険事業の未来について学びました。



本田まきこ

1973年生 前職は教育委員会所属のカウンセラー。公認心理師・社会福祉士。民生常任委員会所属。



朝霞市議会議員

本田まきこ

つながる通信

2023年夏号

立憲民主党

ほんだまきこところをつなぐ会
〒351-0005 朝霞市朝霞台7-41-27 コートエスパランス202

☎ 080-7142-1003

✉ info@hondamakiko.com

2023年度補正予算第2号は賛成多数で可決 物価高騰対策は対象者を拡充 エアコン買い替え補助金の給付も

●物価高騰対策として低所得の方への給付金事業実施

低所得者への給付金事業は、国が行う住民税非課税世帯への給付に加えて、臨時創生交付金を活用して、住民税均等割のみ課税世帯も給付対象となります。対象者が拡充されたとはいえ、年収110万円ほどの世帯への支援に留まったこと、生活の立て直しに手を貸す支援が力不足であることは課題です。

●エアコン買替え補助金(詳細は右のQRコードからご確認ください)

本補正予算案には、臨時創生交付金を活用し、対象となる省エネエアコンを買い替え・設置した際に補助金を給付する事業が盛り込まれました。CO2削減に向けた先進的な政策だと評価しますが、周知期間も締め切りも短いこと、市内本店の店舗に対して手厚すぎる条件などが、お金と仕事の配分を歪める懸念を持っています。



本補正予算案の原資は、国が2022年度予算の莫大な予備費の流用と繰越しで、財政民主主義を空洞化させて出てきたものであり、あまり好ましくない財源捻出であると問題提起することで、立憲民主党の議員として反対しました。

学校給食費の無償化を求める請願が賛成多数で採択 国の負担による学校給食無償化を求める意見書も全会一致で可決

学校給食無償化を求める請願が3月議会で提出され、継続審議となっていました。討論では、反対の議員からは「現在の市の財政状況から難しい」といった意見が述べられました。賛成の議員からは、「請願の趣旨である学校給食無償化には賛成」などの意見が出されました。採決の結果は以下の通りです(敬称略)。

賛成:立憲・歩みの会(2)・あさか未来(4…田原・小池・原田・外山)・共産党(3)・無所属クラブ(2)・佐久間 計12人

反対:進政会(3)・公明党(5)・あさか未来(2…須田・福川) 計10人

「国の負担による学校給食費の無償化を求める意見書」は全会一致で可決しています。